

2024 年度 地域貢献活動実績

(1) 地域貢献活動

① 江東区認知症カフェ

江東区では、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けることができる地域づくりを目指し、認知症の方とその家族、地域住民の誰もが気軽に参加し集える活動拠点となる認知症カフェを設置している。本学では、「塩浜ペンギンカフェ」と称し、4回実施した。

- ・ 05 月 11 日 「歌声喫茶」歌や楽器と親しむ音楽療法
- ・ 07 月 13 日 楽しく、恐れず、正しく認知症と向き合う交流会
- ・ 11 月 09 日 わくわく学生企画「ペンギン大運動会」
- ・ 01 月 11 日 「e スポーツを楽しもう！」

また、UR 都市開発機構と連携し、豊洲四丁目団地にて出張認知症カフェ「大人のための健康増進期間」を実施した。参加者から非常に好評であったため、引き続き UR 都市機構と連携して活動を行う予定である。

- ・ 9 月 5 日 音楽療法体験講座
- ・ 9 月 19 日 認知症予防講座
- ・ 10 月 3 日 使ってみよう！生活に便利な道具

② 江東区アダプトプログラム

江東区アダプトプログラムは、区民等で組織された団体が、区道、区立公園等の一定の区域を養子に見立て、里親が我が子を想うような愛情を持って定期的に清掃する、ボランティア活動である。本学では、大学近辺、東陽町～大学～木場間の校外の清掃活動をクラスごとに 10 回実施した。

- ・ 4 月 23 日、4 月 25 日（2 回）、4 月 30 日、5 月 8 日、5 月 21 日、9 月 30 日、10 月 7 日、11 月 22 日

③ 江東区インターンシップ

障害のある方とその家族、地域住民の方々との交流の場として、江東区障害者福祉大会を開催し、優良勤労者の表彰、障害者の方々による歌やダンス等の発表、芸能アトラクションの催しを行っている。12 月 7 日に開催された第 42 回江東区障害者福祉大会に本学生がインターンシップとして参加した。

⑤ 夏休み子ども科学教室

幼稚園・小学生を対象に「電子顕微鏡でミクロの世界体験」を4回開催。こども達の夏休みの自由研究に役立ててもらっている。

・8月14日(2回)、8月15日(2回)

⑥ 江東区健康センター

・教員が毎週木曜日にリハビリテーション事業の指導を実施

・8月24日、健康センター主催による健康講演会にて「超高齢社会とロコモとその予防」をテーマに飛松学長が講演会を実施した。

⑦ 産学連携イベントによる地域交流

こどもの発達支援をテーマに産学連携協定を締結した企業と連携したイベントを8月、11月に開催。近隣の幼児・児童と学生達と一緒にウォールアート制作を行った。11月のイベントでは区立東陽中学校の生徒がインターンシップとして参加し、アート制作、イベント運営、こどもの支援を学ぶ機会を作った。ウォールアート制作を通して、地域の繋がり、共通の思い出を作るイベントになった。

⑧ 地域に開かれた大学祭

今年度より、大学を地域の祭りとして位置付け、近隣の住民、子供から高齢者まで楽しめる企画を用意し、また地域の団体にも出展いただく大学祭を開催。11月3日(日)に実施し、463名が来校した。また能登半島地震災害義援金募金の活動も実施、被災地に送る寄せ書きを作成し、被災地に届けた(江東区社会福祉協議会ご協力)。

⑨ 出前講義

リハビリ職の職業理解と本学の広報活動の一環として、今年度も高等学校へ多数の出前講義を実施した。今年度より新たに江東区内でのニーズも開拓し、出前講義を実施した。

・7月 都立東高校 「熱中症対策講座」

・9月 新宿区立牛込第二中学校 「中学生の今、必要な運動と健康づくりについて」

・11月 江東区立深川第八中学校 「中学生の今、必要な運動と健康づくりについて」

・11月 江東区立古石場図書館 「読書しながら健康増進」

出前講義を行った都立東高校とは部活動支援に関する覚書を締結し、本学教員によるサッカー一部の活動支援を行っている。

以上